

第299回 番組審議会

1. 日 時 令和3年 3月 9日 (火) 12:00～
2. 場 所 メトロポリタン盛岡NEW WING 3F 「星雲東の間」
3. 委 員 委員総数 8名
出席委員数 8名

○ 出席委員 (敬称略)

鈴木 厚人 (委員長)

近藤 一英 (副委員長)

—以下50音順—

朝岡 正貴

石田 征広

佐々木 泰司

菅原 正二

平野 順子

八木橋 伸之

○ 会社側出席者

高嶋 昇 (常務取締役)

一戸 俊行 (取締役報道局長)

君澤 温 (取締役総務局長)

工藤 哲人 (岩手めんこいテレビ報道番組部副部長)

照井 沙也加 (岩手めんこいテレビ報道部)

○ 事務局 梨木 祐亮

大場 薫

4. 議題 「MY FUTURE DREAM

～被災地の高校生が地元の魅力を英語で発信～」

放送日時：令和3年1月30日（土）14：00～14：25

5. 議事概要

今回は、1月30日（土）に放送された『MY FUTURE DREAM
～被災地の高校生が地元の魅力を英語で発信～』について審議しました。

●岩手めんこいテレビ報道番組部副部長工藤からの説明

- ・コカ・コーラ教育環境財団が被災地復興支援3か年プログラムとして高校生向けに継続している英語教育が番組の題材であることを説明。

●岩手めんこいテレビ報道部照井からの説明

- ・宮古市の高校の取材を通して英語でのコミュニケーションが学校教育に必要とされ続けていることを改めて感じた。番組を通してその魅力を発信できればと思い取り組んだことなどを説明。

●出席した委員からの意見

- ・コロナウイルスの影響で、途中からリモートでの交流に代わり困難な取材だったとはいえ、生徒たちのいきいきした表情から今回のプログラムの成功を感じた。
- ・教材としても活用できる良質な番組であった。
- ・話そう、伝えよう、としている生徒の姿勢に好感が持てた。
- ・プログラムの成功がもっと伝わるようなまとめ方はなかったのか。
- ・一方的な英会話のシーンがあり堅苦しさを感じた。

●委員からの質問、意見に対する会社側からの回答

- ・様々な支援プログラムをきっかけに、今後はどうつなげていくかが地元にいる我々の課題だと思いますので、引き続き視聴者へ届けるよう努めます。

6. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置

特になし

7. 審議機関の答申意見概要を公表した場合におけるその公表内容、方法及び年月日

※令和3年3月10日（水） 産経新聞 東北版

※令和3年3月20日（土）午前4時42分から4時45分まで「めんこいテレビ番審リポート」として放送

※据え置き書類を作成し、本社受付、各支社に備置き一般の人々が自由に閲覧できるようにした

9. その他の参考事項

特になし

※次回は、令和3年4月13日（火）12時よりメトロポリタン盛岡 NEW WING 3階「星雲東の間」にて開催予定です。